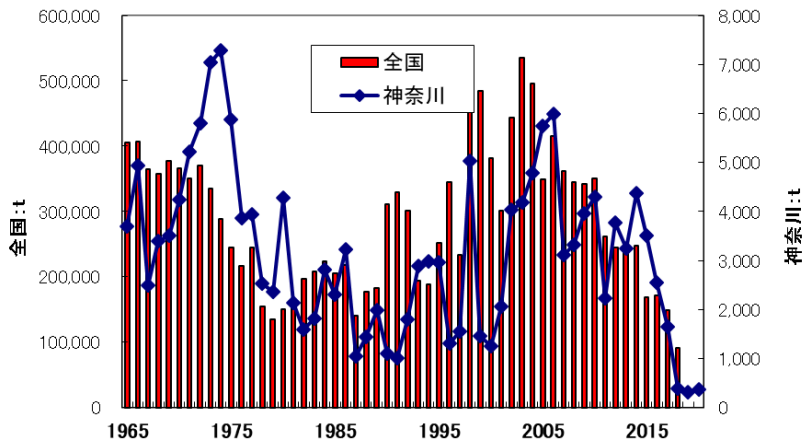


# カタクチイワシ

令和2年12月

## 資源の動向 「低位・減少」



カタクチイワシ太平洋系群の資源量は近年減少している。本県の漁獲量もこれに同調し、2006年をピークに大きく減少している。大型魚(体長12cm以上)の減少が著しい。

カタクチイワシの漁獲量(農林水産統計値等)

## 対象漁業

- 定置網漁業
- まき網漁業



## 生物学的特性

- 分布: 日本列島近海
- 移動: 九州沖から千島列島周

辺まで広く分布するが、資源量減少に伴い、沖合の分布域は縮小傾向にある。

- 成長: 2歳で体長13cm前後

- 産卵期: 冬季を除くほぼ周年産卵するが、本県沿岸では5~6月が盛期

